

月例英国経済概況(2003年12月)

現状:消費は堅調な推移を続け、企業部門も増産の兆し。
7-9月期の実質GDPは、前期比0.7%(同年率3.0%)と高い伸びを記録(図)。
産業別の伸びでは、サービス業の前期比0.8%に対して製造業は同0.0%にとどまった。
7-9月期には投資の寄与度がマイナスに転じた()。前期の反動から民間設備投資が減少。
貿易赤字全体の拡大傾向に歯止め。ただし、ユーロ圏向け赤字は拡大傾向を継続()。
企業のマインドは改善を継続。生産も増加に転じ始めた模様()。
消費は好調を継続()。堅調な雇用・所得環境()や住宅市場()、低金利()が背景に。
住宅ローンの増勢が増しているが、消費者ローンは減速()。
今後:世界経済回復に伴う輸出拡大で、景気拡大が継続の公算
世界経済回復に伴う輸出増加が、企業部門の回復傾向を後押し。今年終盤から来年に向けて、景気は緩やかな拡大を継続との見方がコンセンサス()。
ただし、大陸欧州の景気回復テンポが緩慢なため、当面の輸出増加ペースは限定的。
負債を累増させている家計の消費と住宅市場に対する、利上げの影響が注目される。
また、利上げ等を背景とした英ポンド高の輸出への影響にも要注意(現在は主にドル安局面)。

<p>成長率 7-9月期は潜在成長率を上回る高い伸び。</p> <p>(%) 前年比:07-09月 +2.0% 前期比:07-09月 +0.7%</p>	<p>成長率(内訳) 消費堅調、外需不振。前向きの在庫積み増しか。</p> <p>(前期比寄与度:%ポイント)</p> <table border="1"> <tr> <td>GDP</td> <td>+0.6%</td> <td>+0.7%</td> </tr> <tr> <td>民間消費</td> <td>+0.5%</td> <td>+0.5%</td> </tr> <tr> <td>政府消費</td> <td>+0.1%</td> <td>+0.1%</td> </tr> <tr> <td>投資</td> <td>+0.2%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>在庫投資</td> <td>0.3%</td> <td>+0.6%</td> </tr> <tr> <td>純輸出</td> <td>+0.1%</td> <td>0.3%</td> </tr> </table>	GDP	+0.6%	+0.7%	民間消費	+0.5%	+0.5%	政府消費	+0.1%	+0.1%	投資	+0.2%	0.2%	在庫投資	0.3%	+0.6%	純輸出	+0.1%	0.3%	<p>純輸出(輸出-輸入) 貿易赤字は高止まり。ユーロ圏向け赤字拡大傾向が継続。</p> <p>(百万£) --- Balance(実績) — 3か月平均 10月 3465百万£</p>	<p>鉱工業生産 生産は2ヶ月連続で増加。製造業も約1年ぶりの高い伸び。</p> <p>(%)前月比:10月 0.9% 前年比:10月 0.6%</p>
GDP	+0.6%	+0.7%																			
民間消費	+0.5%	+0.5%																			
政府消費	+0.1%	+0.1%																			
投資	+0.2%	0.2%																			
在庫投資	0.3%	+0.6%																			
純輸出	+0.1%	0.3%																			
<p>消費(小売数量) 堅調を継続。衣料品や家庭用品が好調。</p> <p>(%) 前年比:10月 +3.7% 前月比:10月 +0.6%</p>	<p>失業率(ILOベース) いぜん歴史的な低水準で推移。とりわけサービス業が堅調。</p> <p>(%) 07-09 5.0%</p>	<p>賃金上昇率 昨年後半以降は底堅く推移。</p> <p>(%) 前年比:07-09月 +3.6%</p>	<p>住宅価格上昇率 一時の過熱感は和らぐも、過去平均(8%)を上回る伸び。</p> <p>(%) 前年比11月 ネーションワイド指数(…) 15.2% ハリファクス指数() 14.1%</p>																		
<p>インフレ率(RPIX) 伸び鈍化傾向が継続。サービス価格の増勢鈍化が主因。</p> <p>(%) 政府目標(2.5%) 前年比:10月 +2.7%</p>	<p>政策金利(レポ・レート) 03年11月6日に利上げ実施。</p> <p>(%) 12月8日現在 3.75%</p>	<p>個人向け貸出 住宅ローンが過去最高更新。一方、消費者ローンは減速。</p> <p>(%) 前年比:10月 +14.1% * 英中銀調べ</p>	<p>成長率予測(2003-2004年) 03年後半から04年にかけて緩やかな景気拡大がコンセンサス。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">2003年(2004年)</td> </tr> <tr> <td>民間平均</td> <td>2.0%(2.6%) 11/03集計</td> </tr> <tr> <td>OECD</td> <td>1.9%(2.7%) 11/03公表</td> </tr> <tr> <td>IMF</td> <td>1.7%(2.4%) 9/03公表</td> </tr> <tr> <td>欧州委</td> <td>2.0%(2.8%) 10/03公表</td> </tr> <tr> <td>政府</td> <td>2.0-2.5% 4/03公表 (3.0-3.5%)</td> </tr> </table>	2003年(2004年)		民間平均	2.0%(2.6%) 11/03集計	OECD	1.9%(2.7%) 11/03公表	IMF	1.7%(2.4%) 9/03公表	欧州委	2.0%(2.8%) 10/03公表	政府	2.0-2.5% 4/03公表 (3.0-3.5%)						
2003年(2004年)																					
民間平均	2.0%(2.6%) 11/03集計																				
OECD	1.9%(2.7%) 11/03公表																				
IMF	1.7%(2.4%) 9/03公表																				
欧州委	2.0%(2.8%) 10/03公表																				
政府	2.0-2.5% 4/03公表 (3.0-3.5%)																				
<p>ユーロ/ポンド相場 11月以降、1-0が強含み。</p> <p>(ユーロ/ポンド) £高 11月平均 1ポンド = 約1.441-0 £安</p>	<p>ドル/ポンド相場 ドルが下落。12月のポンドは5年ぶりの高値水準で推移。</p> <p>(ドル/ポンド) £高 11月平均 1ポンド = 約1.689-0 £安</p>	<p>円/ポンド相場 11月半ばから、ポンドが上伸。12月入り後は頭打ち傾向。</p> <p>(円/ポンド) £高 11月平均 1ポンド = 約184円 £安</p>	<p>株価(FTSE100) 株価は、上昇基調。足下は一進一退で推移。</p> <p>8/12/2003 Last 4,360</p>																		